

宿泊税導入に関するアンケート結果等について

第2回白浜町宿泊税検討委員会

令和8年1月20日

1 アンケートの概要について

(1) 調査概要（宿泊事業者向け）

宿泊税に関するご意見や検討の基礎情報の把握を目的に、町内の宿泊施設を対象にアンケートを実施。

実施日：令和7年11月10日（月）～令和7年12月31日（水） 対象施設数：322件

調査方法：アンケート用チラシを各施設に送付

チラシ記載の二次元コードよりLOGOフォームにより回答

回答数：39件（回答率12.1%）

(2) 調査概要（宿泊者向け）

宿泊税に関するご意見や検討の基礎情報の把握を目的に、町内の宿泊施設に宿泊した方を対象にアンケートを実施。

実施日：令和7年11月10日（月）～令和7年12月31日（水）

対象者：町内宿泊施設に宿泊した方

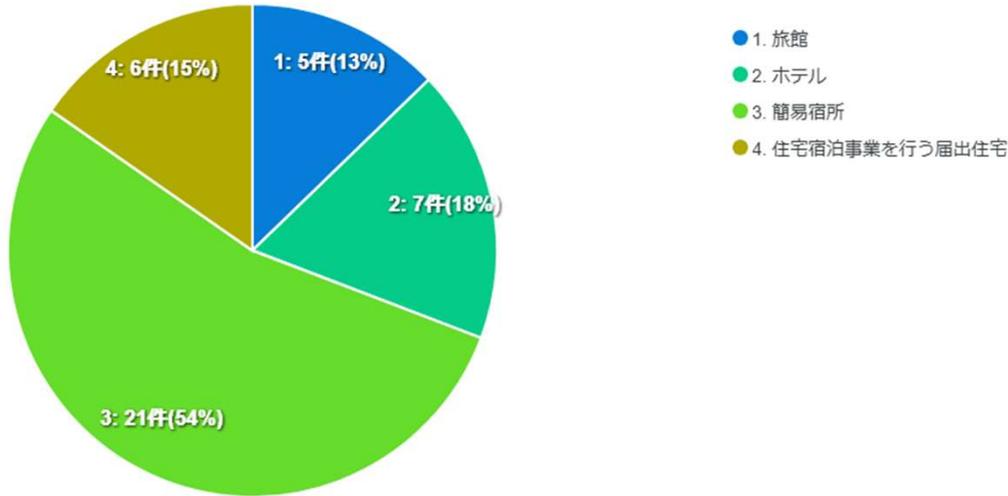
調査方法：アンケート用チラシを各宿泊施設に設置

チラシ記載の二次元コードよりLOGOフォームにより回答

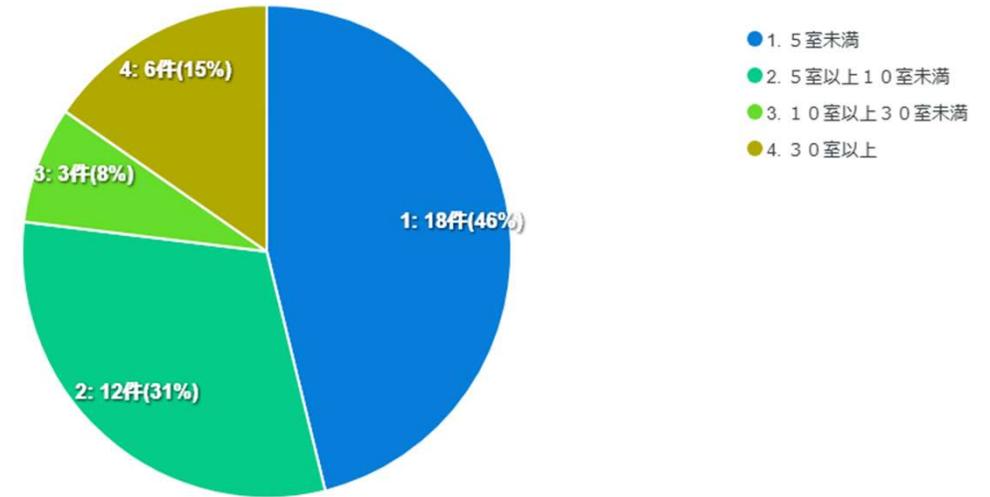
回答数：56件

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

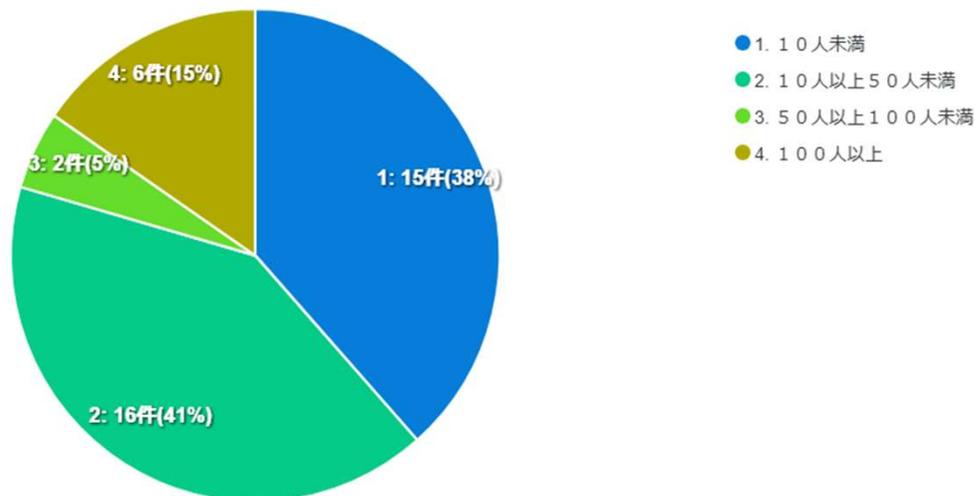
問1 貴施設の宿泊タイプについて教えてください



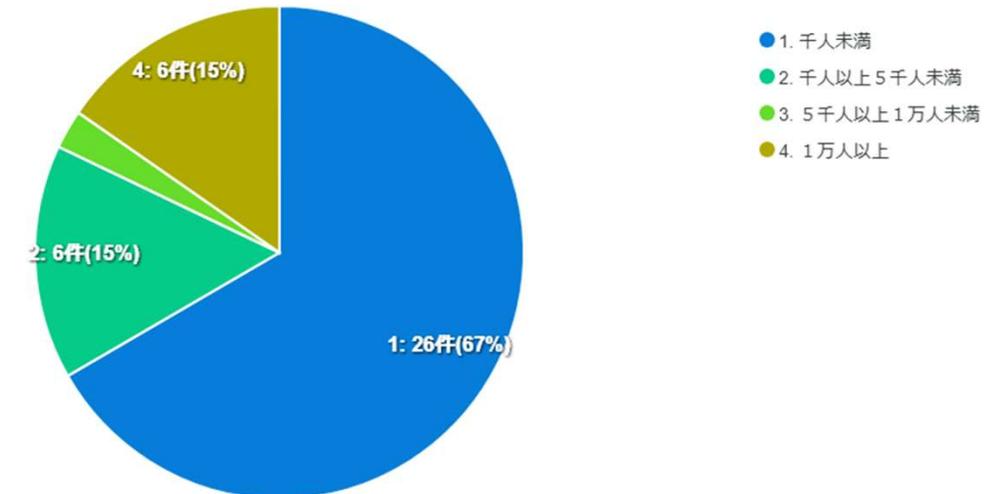
問2 貴施設の客室数について教えてください



問3 貴施設の収容人数について教えてください



問4 貴施設の年間総宿泊人数について教えてください



2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問5 貴施設の宿泊料金区分毎の延べ宿泊者数について教えてください(令和6年中)

宿泊料金区分	宿泊者数(人)	割合(%)	備考
5,000円未満	5,654	2.62	
5,000円以上 10,000円未満	28,146	13.04	
10,000円以上 20,000円未満	106,415	49.31	
20,000円以上 30,000円未満	38,035	17.62	
30,000円以上 40,000円未満	19,906	9.22	
40,000円以上 50,000円未満	6,560	3.04	
50,000円以上 100,000円未満	10,998	5.09	
100,000円以上	69	0.04	
計	215,783	99.98	

※1 素泊まり料金(食事代、消費税、入湯税等を除く)での料金区分

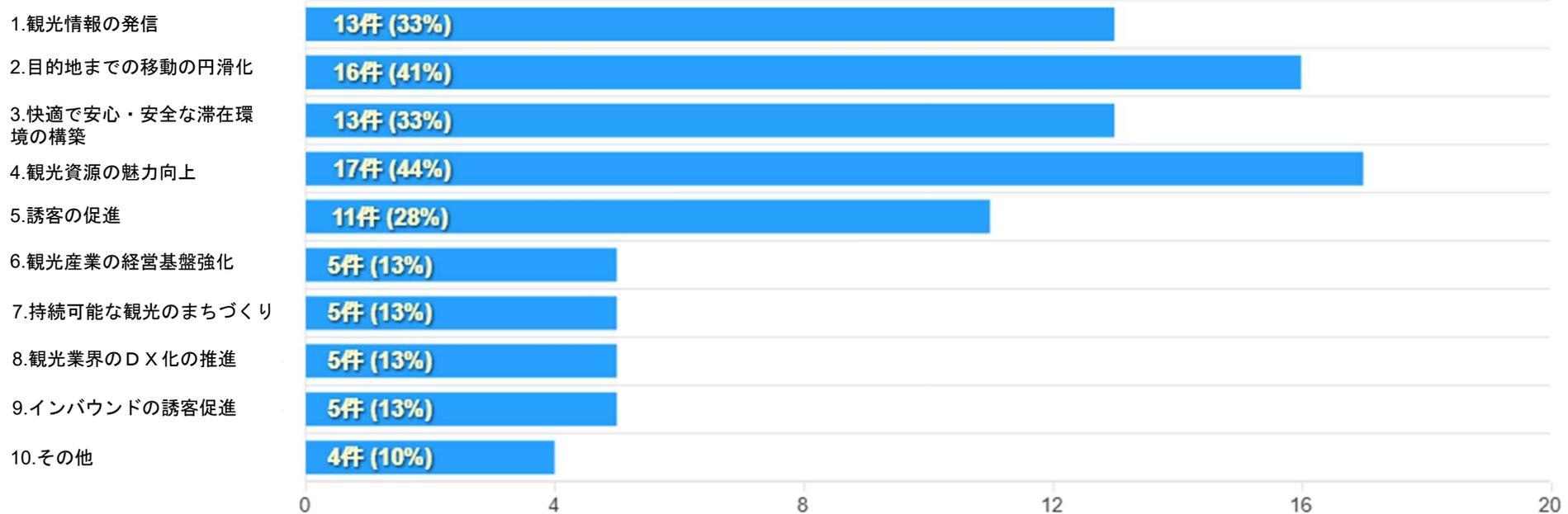
※2 アンケート結果は、宿泊事業者39施設の回答数値である。

- 宿泊料金区分10,000円以上20,000円未満の宿泊者が、全体の半数近くを占めている。
- 宿泊料金区分20,000円以上30,000円未満の宿泊者が、全体で2番目に多く17.62%を占めている。
- 宿泊料金区分30,000円以上の宿泊者割合が全体の17.39%を占めている。
- アンケート母数が少ないことから、実態とは乖離がある可能性がある。

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問6 宿泊税を導入した場合、宿泊税の用途としてどのような取組み（事業など）を求めますか。

複数回答可



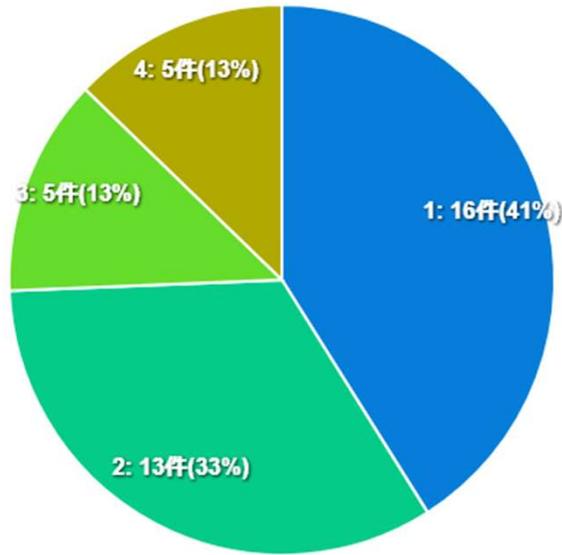
その他 4 件

- ①観光スポットへの無料送迎バス等の設置（海、アドベンチャーワールド、水族館、三段壁、エネルギーランド等）
- ②宿泊税反対意見 3 件

○事業者が望む宿泊税の用途は、観光資源の魅力向上・目的地までの移動の円滑化・観光情報の発信といった観光客向けの内容が多い

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問7 宿泊税を導入した場合、税額の設定はどのような形が適切と考えますか。



- 1. 一律定額制（1泊300円など、宿泊料金にかかわらず一定額の宿泊税とする）
- 2. 段階的定額制（宿泊料金に応じて段階的に設定。1泊それぞれ300円、500円、1000円など）
- 3. 定率制（1泊の宿泊料金について2%や3%など、一定率を乗じた宿泊税）
- 4. その他

その他5件

- ・ 定額か定率どちらが良いではなく観光発展に効果的であるべき（財源確保と観光客誘致の両面から）
- ・ 1泊20,000円以上の宿泊料金について、一律500円とかを取る
- ・ 宿泊税導入反対3件

回答で最も多かったのは、一律定額制（16件41%）であるものの、宿泊料金によって差を付ける手法（段階的定額制と定率制）で見ると18件46%となっている。

○回答理由（問8 問7で回答した理由を教えてください。）

【一律定額制】

- ・ 税率を複雑にすると、管理面経理面が煩雑になる。
- ・ 現場スタッフのオペレーションが煩雑になるのは避けたいから。

【段階的定額制】

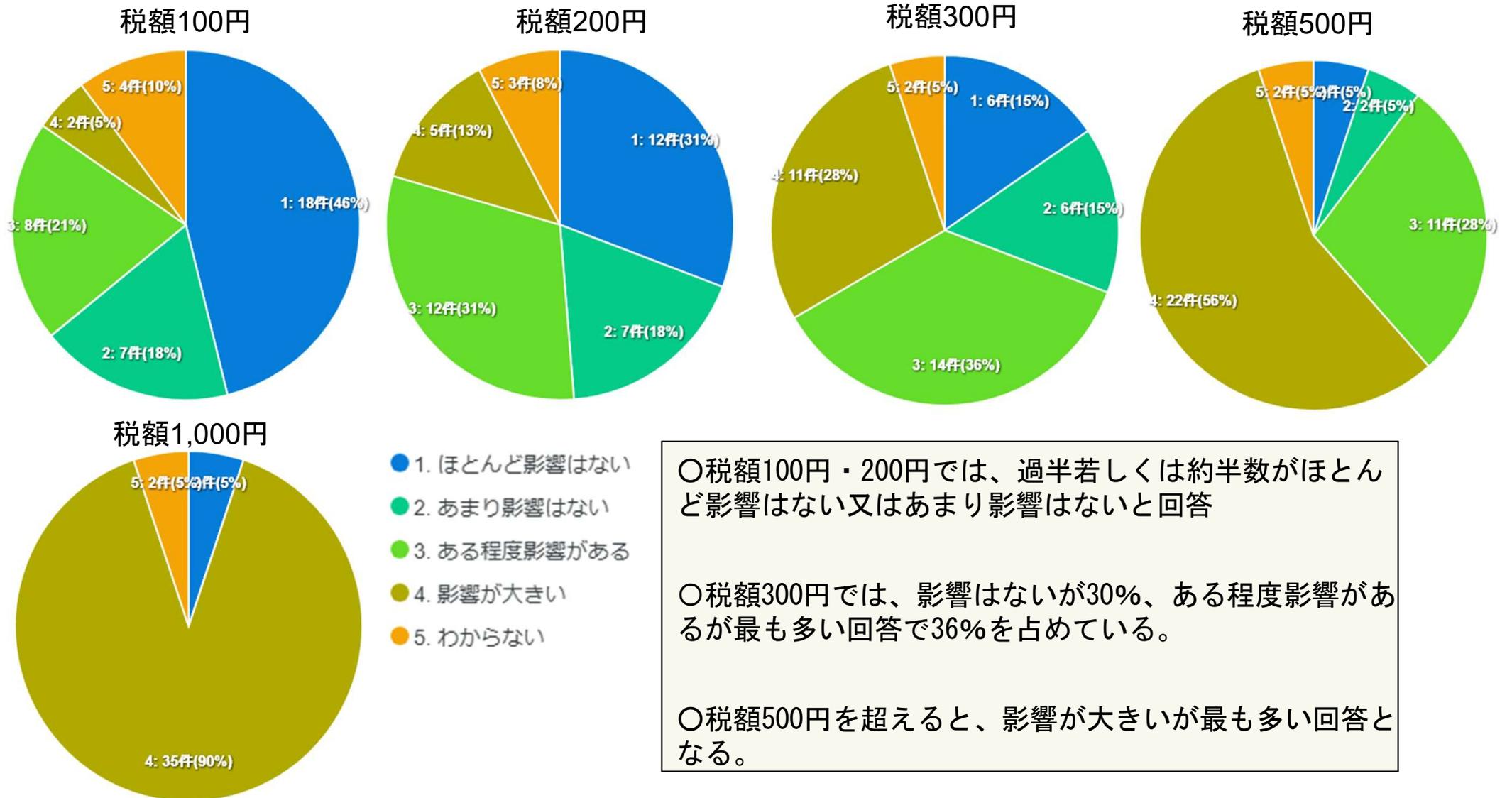
- ・ 全国的な流れの料金体系とを感じるが営業の種別、規模に応じて税額に幅を持たせてほしい。
- ・ 宿泊税は宿泊の金額合わせて上がっても人数が減る事はないと思うため。
- ・ 価格帯により、金額の負担が違う。一万円以下の宿で仮に300円の一律金額を取られると安さを目的として選んでいる顧客側からすると納得感がない。

【定率制】

- ・ 公平性、公正性を担保する。
- ・ 定額はおかしい、10万円でも5000円でも一泊の宿泊料金で定額はおかしいと思いませんか？税金と一緒に定率が望ましい。

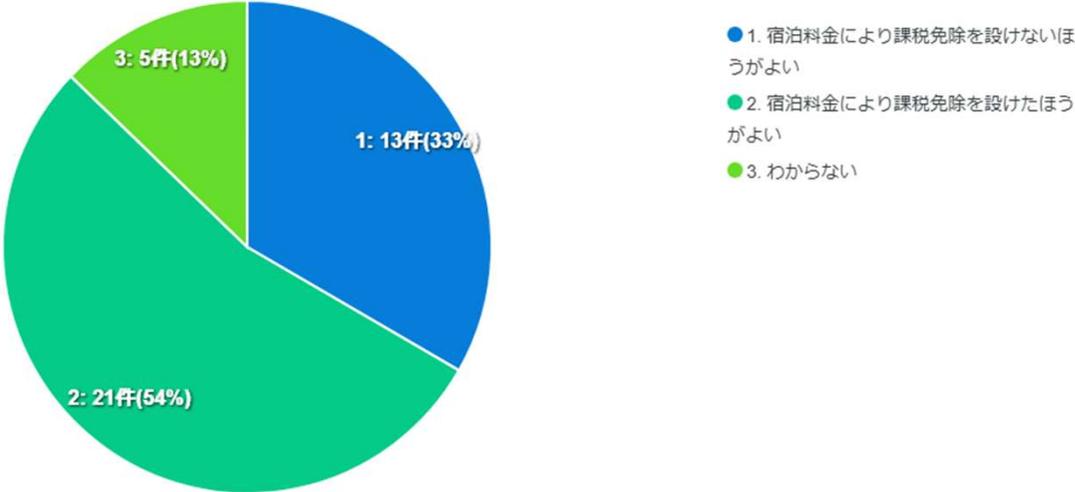
2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問9 宿泊税を導入した場合、宿泊者数の減少など影響についてどう考えますか。
(各税額にあてはまるものを選択)



2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問10 宿泊税導入自治体では、宿泊料金が一定未満の場合は課税免除とする場合があります。このことについてどのようにお考えですか。



○回答理由（問11 問10の回答理由について教えてください。）

【課税免除を設けない方がいい】

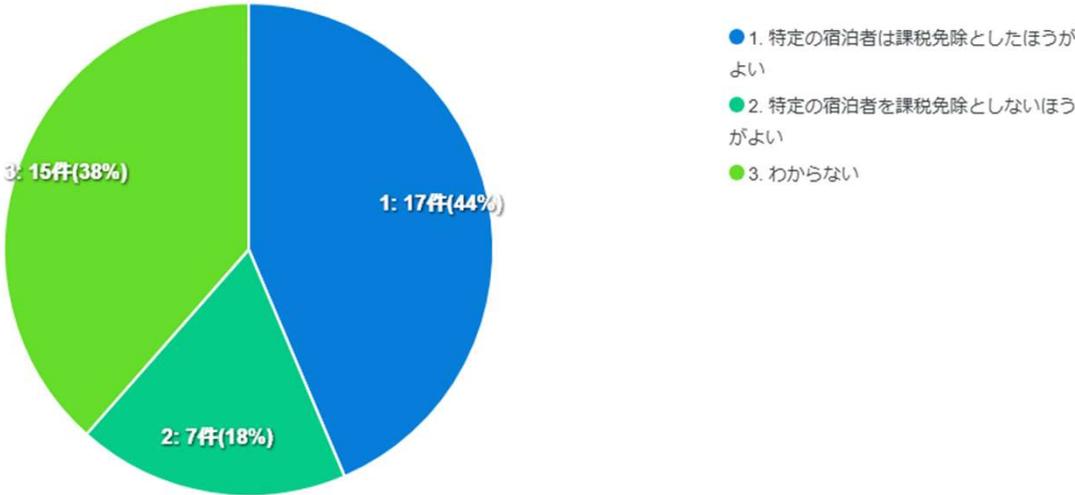
- ・ 公平性（低価格帯利用者の負担軽減）と簡素化（事務負担軽減）の実現の為。
- ・ 公平性の担保 最低でも100円は取った方が、制度を受け入れる宿全体に納得感がある。
- ・ 食事付きで売り上げ確保している宿泊施設が多いため、一定金額以下で免税となると素泊まりを助長し宿泊施設の負担が大きくなる可能性があると思うため。
- ・ 課税免除を設けると、前は払わなかった、なぜ今回払うのか等、毎回説明しないといけないケースが出てきて、業務に支障がでる可能性がある。

【課税免除を設けた方がいい】

- ・ 特に低額宿泊施設の場合他地域との競争の中で大きなマイナス影響があるため。
- ・ 5000円以下の安い宿は、ビジネス、低所得の方や学生さんの市場になるので、免除が望ましい。
- ・ 利益の少ない宿泊費に対してその方が思いやりがあります。また、それにより素泊まりがふえれば、まわりの飲食業も潤うのでは。

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問12 宿泊税導入自治体では、特定の宿泊者に対し課税免除とする場合があります。このことについてどのようにお考えですか。



○回答理由（問13問12の回答理由について教えてください。）

【特定の宿泊者は課税免除とした方がいい】

- ・ 修学旅行（学生）に安価に学ぶチャンスを与える為。
- ・ 教育目的の宿泊など過度な負担とならないよう配慮すべき
- ・ 学生、障がい者などには配慮が必要だと思う。
- ・ 一般的な観光目的ではなく、またその人達が次に白浜をと考えていただくのが良いかと思えます。

【特定の宿泊者を課税免除としない方がいい】

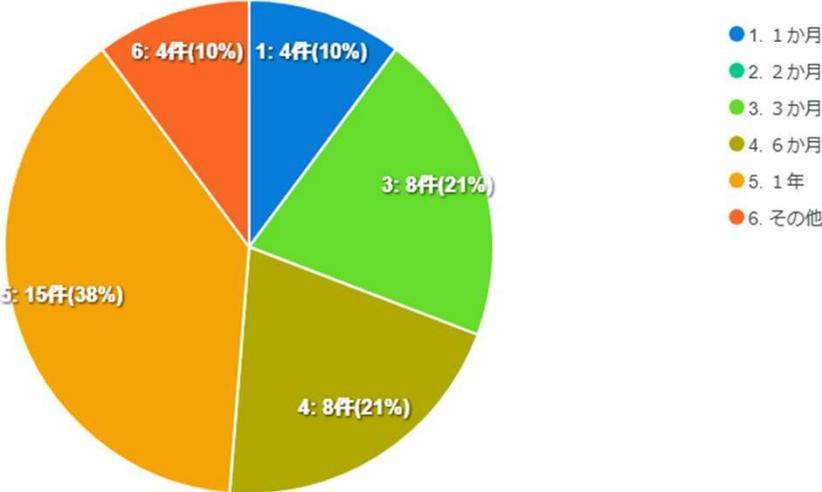
- ・ 公正性、公平性が必要。
- ・ 事務処理が煩わしいからやめたほうが良いと思えます。
- ・ 課税免除の分け方が理解できない、安い宿泊料金の施設には課税免除なら分かるが、修学旅行などは町内大手旅館に泊まっているのを知っている、修学旅行の団体割引でも1人1万以上の料金はある。

【わからない】

- ・ 微妙な所なので、どちらとも言えない。特別な設定と金額で対応したり、議論が必要だと思う。

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問14 宿泊税を導入した場合、どの程度の準備期間が必要ですか。



○宿泊事業者の準備期間については、宿泊税条例可決後から条例施行までの期間をどの程度とるべきかの参考となるもの。

(その他回答 1年以上1件、3年1件、宿泊税導入反対2件)

○6か月未満（1か月・3か月含む）の回答が52%を占めている一方、1年の回答も38%を占めていることから、条例可決から施行までは一定程度の期間を置くことが必要と考えられる。

例	(下呂市)	令和6年12月20日条例可決	令和7年10月1日条例施行
	(湯河原町)	令和7年6月18日条例可決	令和8年4月1日条例施行(予定)
	(軽井沢町)	令和7年7月4日条例可決	令和8年6月1日条例施行(予定)

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問15 宿泊税を導入した場合、想定される負担などがありますか。 ※複数回答可

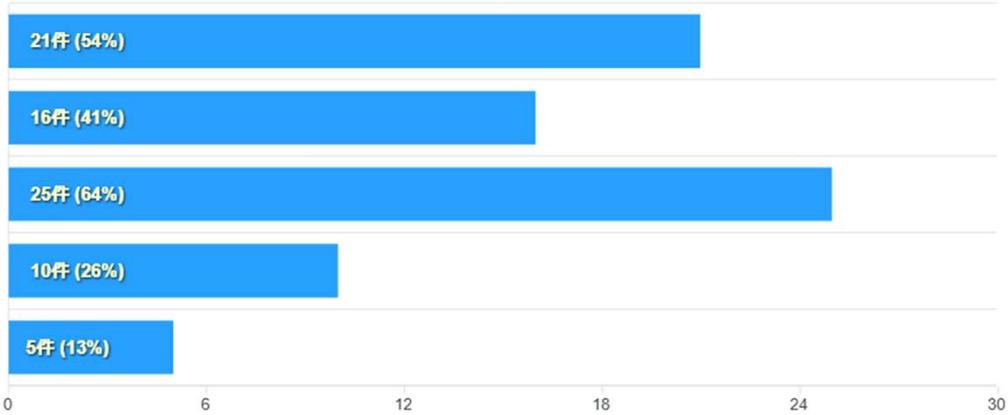
レジシステムや業務で使用するソフトの改修などの経費

チラシの作成や周知

申告納税の煩雑さ

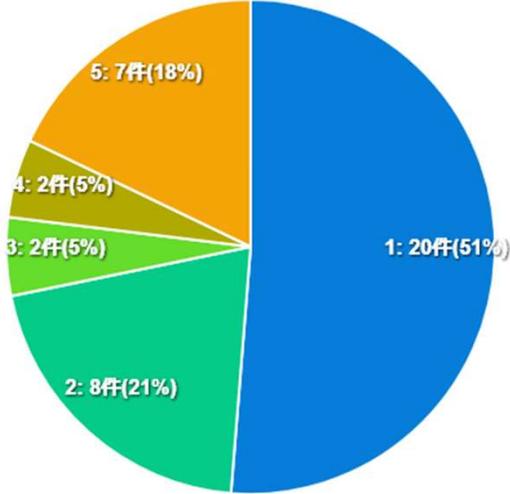
スタッフの研修

その他



その他5件 仲介旅行サイトの管理作業、特に負担なし 他

問16 問15で想定される負担について、どの程度の経費が見込まれますか。



その他7件 現時点で不明、莫大な費用と手間、反対 他

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問17 問15で想定される負担に対し、どのような町の支援が必要と考えますか。

【システム等支援】

- ・ システム改修や従業員教育などの負担への補助金など。
- ・ 新しい制度に移行する際、決済に必要なものを揃える費用と時間を支援してほしい。
- ・ あまりイメージが沸かないがシステム導入など必要なのであれば、補助金や助成金があればありがたい。
- ・ 宿泊税にかかるコスト費用を全額支援！
- ・ 町から負担分の支援金を出して欲しい。

【理解促進等】

- ・ 対顧客への理解の徹底。宿泊税を賦課することの必要性、目的、使い道などをお客様が理解してくれなければ、顧客の減少につながると考えるから。
- ・ 宿泊税案内徹底する。
- ・ オペレーションの落とし込みは、必要だと感じるので希望する施設に職員が説明と設定に直接行く方が良いと思います。
- ・ 申告事務作業のサポート

【その他】

- ・ 支援というよりも観光客に魅力ある、白浜町民が暮らしやすい街にして、人口を増えるきっかけを作してほしい。せっかく新宮～白浜間の列車増便をすることなので白浜駅をもう少し活気のある駅にしてほしいです。
- ・ 宿泊税を導入するのであれば行政が負担すべき、施設側には宿泊税全部は町に納めねばならないのでしょうか？こちら側には利益がゼロ。
- ・ あればいいですが、無理なさらないほうがいいと思いますよ。パンダがいなくなって40億円、売り上げが減ったと聞いておりますから。
- ・ その他反対意見 2件

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問17 問15で想定される負担に対し、どのような町の支援が必要と考えますか。

- 想定される負担に係る経費として、10万円未満が最多となっている一方、50万円以上100万円未満の回答もあることから、システム整備等の負担に対し一定程度の町補助が必要と考えられる。
- 先行導入自治体では、宿泊税の電子申告・納付に対応していることから、電子申告・納付の導入検討及び宿泊事業者に対する支援のあり方を検討する必要がある。

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問18 宿泊税に関するご意見があればご記入ください。

- ・ 良いことだと思う。ただ、日本人のお客様の数が著しく減りインバウンドのお客が増え、バスに乗れない、タクシーがないと言われると、無料送迎の数が増えているのが現実です。ガソリン代金や車の維持費等の負担が増えて要るのが現実です。
- ・ 導入は必要と思います。
- ・ 宿泊税自体に反対はありませんが、あまりに金額が上がると白浜全体の客数が減ってしまうかと感じられます。
- ・ 殆ど常連客の為 宿泊税には反対です。
- ・ できれば反対です。更にまた日帰り客が多くなるだけだと。もう決まっていると思いますが一律300円とかはやめていただきたいです。
- ・ 町長は勢いがある部分は評価できる。しかし、不平等を是正すると言っていた前回から今回選挙ではトーンダウンしてその上で様々な動きをされても不平等がまた増長するだけの施策としか思えない。ちゃんとしてほしい。誇りを持てるまちにしてほしい。
- ・ 反対です、日帰り客の方が町を汚す、宿泊客に特化するのには公平性に欠ける。
- ・ 税収を増やして観光振興の原資にする考えは理解するが、宿泊客に特化するのには良くない、安易な考え方、賛成できない、観光税として平等に徴収すべき、また町管理の駐車場を有料にするなど今すぐに行えることをまず実施する、公衆トイレやゴミ箱のネーミングライツの実施など、税に頼るのではなくまずは行政ができることをしてからですね。
- ・ 白浜町からパンダがいなくなり、宿泊業者はこの一年がどうなるか不安でいっぱいです。今は課税をする時期ではなく、人をたくさん呼び込む時期なのではないでしょうか？まずは小さな宿泊施設運営者までも、安心して1年間収入を得られる事を確認させて下さい。観光客が驚くほど多くなり、その時に宿泊税の導入を考えれば良いのでは？と、個人的には考えます。

2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問18 宿泊税に関するご意見があればご記入ください。

- ・出来るだけ簡素になれば良いと思います。
- ・導入自体は理解出来るが、やる側又は払う側の納得性を高めて頂きたい。説明をきちんとして納得してくれる人が多いほど継続性が出てくると思います。
- ・白浜町に関しては、昨年に対して集客が厳しくなっており、単に他の自治体がやっているからやるということだけではなく、夏以降の観光訴求に費用を充てていただきたいと思います。空港のPRや温泉のPRを是非行っていただきたいです。白良浜のイメージが強く、夏は白浜のイメージになっており、四季折々の魅力を発信しきれていないのは勿体ないと感じます。
- ・大切なお客様からお金を頂くのであれば、適切なタイミング、適正な使い方で、その分お客様に還元できることをもう一度話し合いたいです。
- ・宿泊施設経営にとって、また観光客にとって、宿泊税導入は重い負担です。早急で決めるべき話ではなく、目的、使い道などについて、広範囲に十分な理解を得る必要があると思います。あまり短期間で議論もない中での決定は行うべきではないと考えます。また、タイミングとして現在白浜は厳しい環境にあると思います。このタイミングでの顧客負担の増加は観光客の減少に繋がる恐れがあると考えます。
- ・一番先の表記文言の白浜町では、魅力あふれる観光地「南紀白浜」として、観光資源の魅力向上、情報発信の充実や観光客受け入れ体制等の充実など、更なる観光振興を図るための財源確保の一つの手段となっていますが、どちらが優先でしょうか？すべてが宿泊者の負担になってしまう仕組みのみの政策は、仕方がないようですが違った切り口で検討されないでしょうか？温泉施設のある宿泊所は入湯税・宿泊税とって納得していただけるのでしょうか。
- ・結局のところ宿泊税は事業者が負担することになるので大反対です。
- ・田舎は、観光客が増えれば、全てが潤います。売上も上がれば、税収も増えます。なぜ、そこに別枠の税を設けて搾り取ろうとするのが意味不明です。

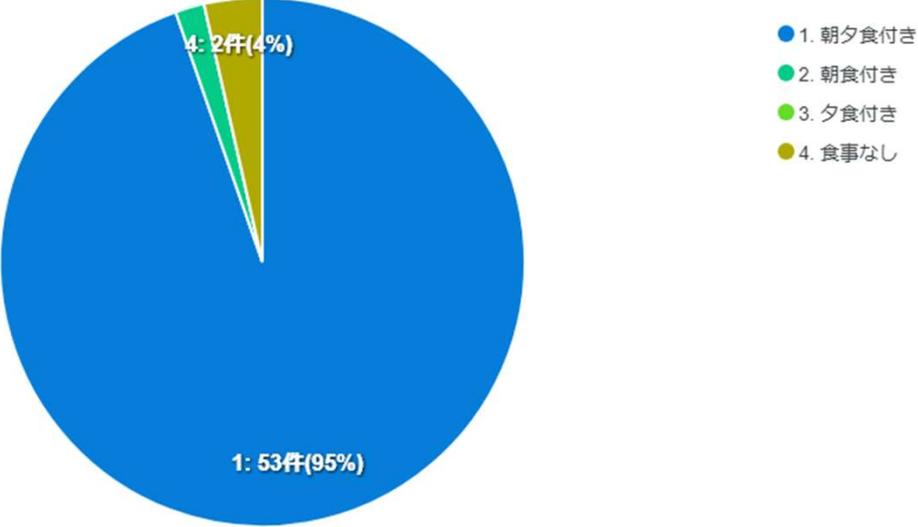
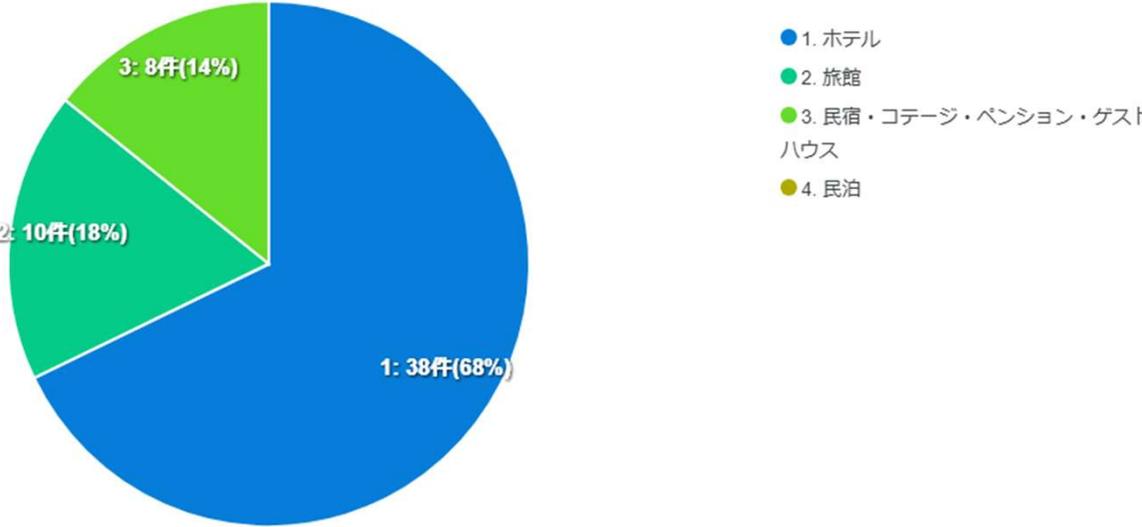
2 宿泊事業者向けアンケート集計結果

問18 宿泊税に関するご意見があればご記入ください。

- ・ 温泉、白砂、都心からのアクセス等、パンダに隠れていた魅力を発信し受け入れ環境の整備を進めるなど、観光振興施策に限定した財源として頂きたい。そのために宿泊税の議論については地域の観光事業者との話し合いを丁寧にしていただき、特別徴収義務者の理解を得続ける努力を期待したい。また、宿泊事業者は特別徴収義務者として多大な労力と金銭的な負担（カード決済会社への手数料等）を強いられており特別徴収交付金の交付率はニセコ町同様5%を要望する。
- ・ どうぞガンガンやってください。
- ・ 観光で伸ばしていかないといけない県だから、観光客がにげるような課税は、ナンセンス。観光客がふえれば、全ての税金が自動的に上がるので、宿泊税など取り、観光客離れを促進してはいけない。
- ・ いらないと思う！

3 宿泊客向けアンケート集計結果

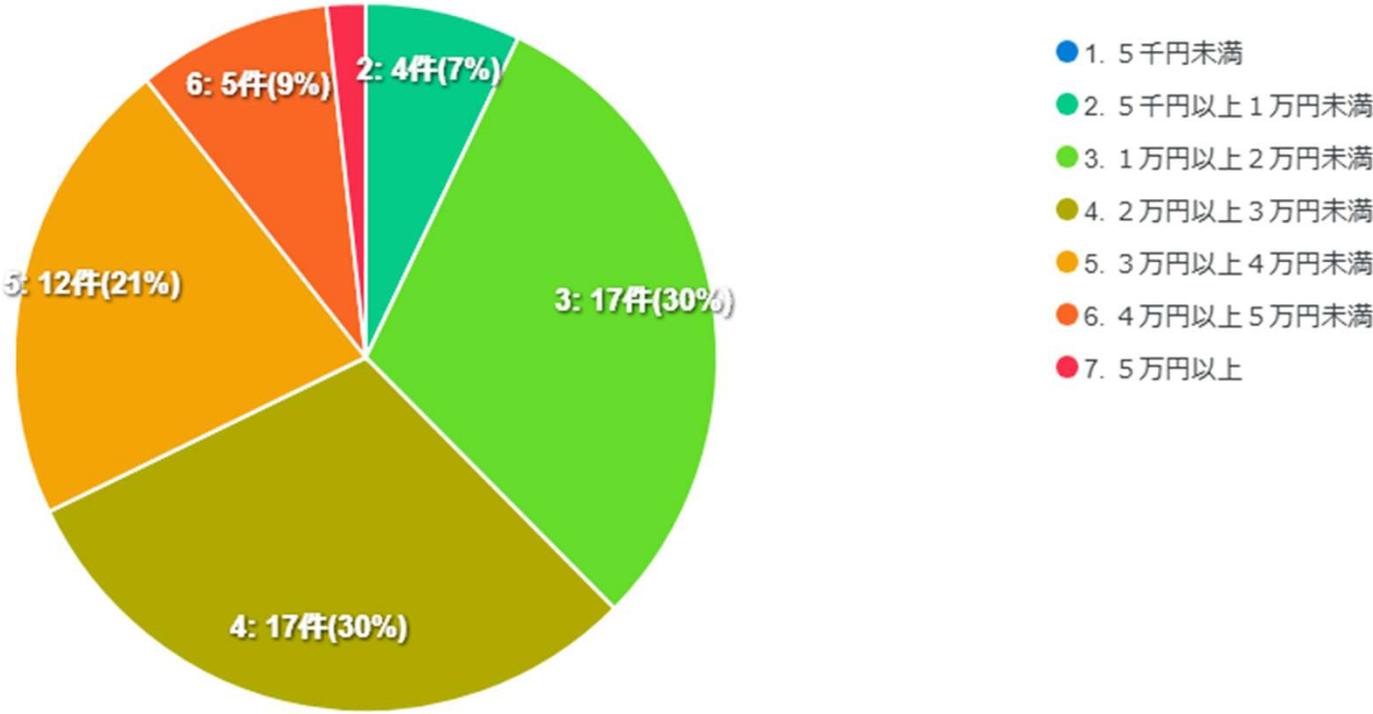
問1 今回、宿泊した施設の種別を教えてください。 問2 宿泊での食事形態を教えてください。



○施設種別はホテル・旅館・民宿等の回答があり、今回は民泊のお客様からの回答はなかった。
○食事形態としては、ほとんどが朝食付きの回答となった。

3 宿泊客向けアンケート集計結果

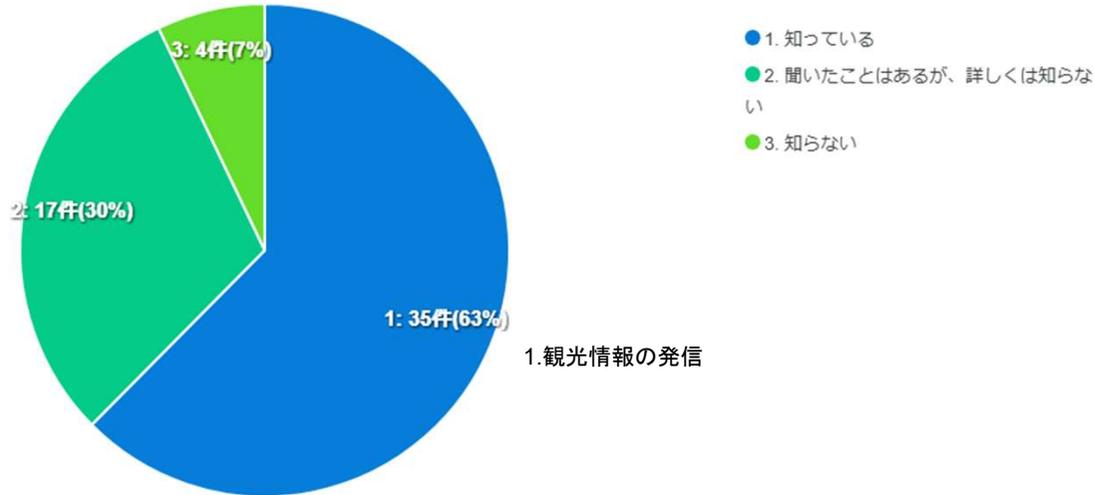
問3 一泊あたり、お一人様分の宿泊料金はどのくらいですか。



○回答者のボリュームゾーンは宿泊料金10,000円以上から40,000円未満の価格帯
○今回の調査では5,000円未満の宿泊料金区分からの回答は得られなかった

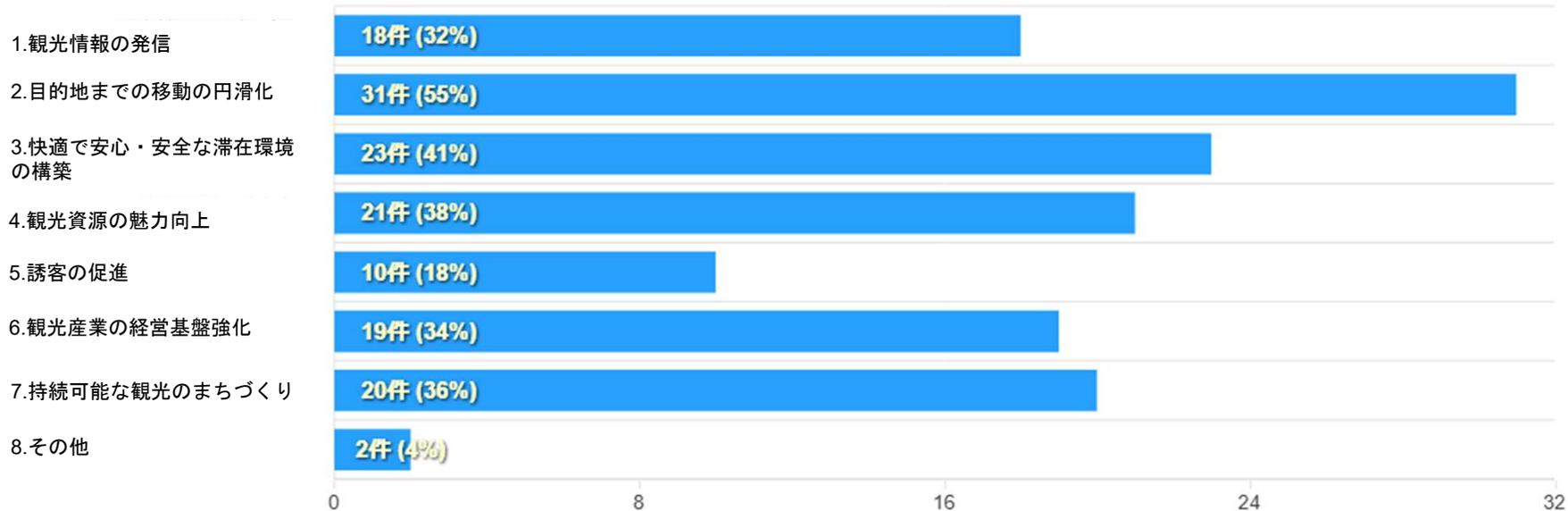
3 宿泊客向けアンケート集計結果

問4 宿泊税について知っていますか。



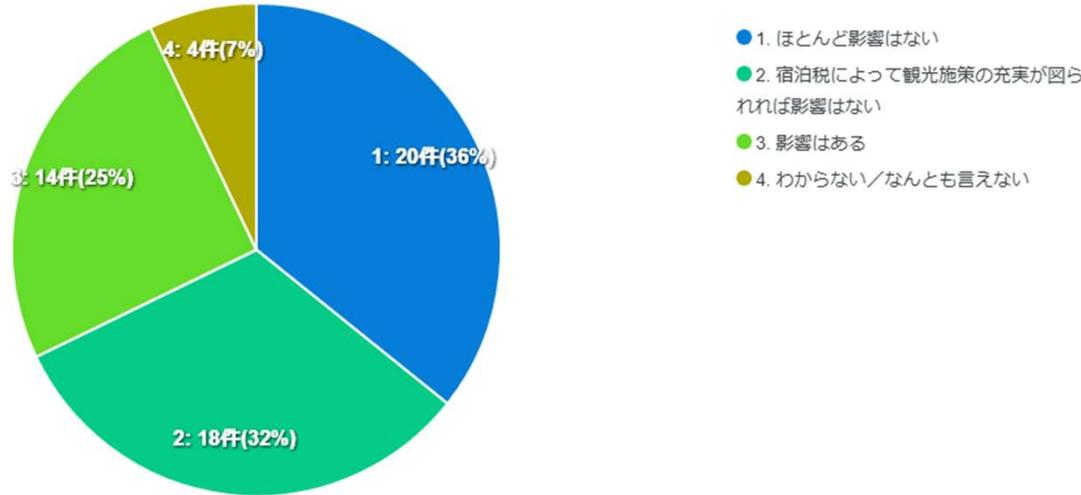
○問5において宿泊事業者アンケートと違い、「目的地までの移動の円滑化」が最多となり、次いで「快適で安心・安全な滞在環境の構築」、「観光資源の魅力向上」と続いた。また、「持続可能なまちづくり」も比較的多く、宿泊事業者が求めている宿泊税の用途と、宿泊者が求めている用途が多少異なることがわかった。

問5 宿泊税の使い道として望ましいと思うものはありますか。※複数回答可



3 宿泊客向けアンケート集計結果

問6 白浜町が宿泊税を導入した場合、宿泊先の選定に影響がありますか。



○ほとんど影響はないが4割弱を占めた。
 ○わからない/なんとも言えないを除いた場合、「ほとんど影響はない」と「宿泊税によって町の観光施策の充実が図られれば影響はない」を合わせると、約7割の方が宿泊税を導入した場合の宿泊先選定に影響がないと答えた。

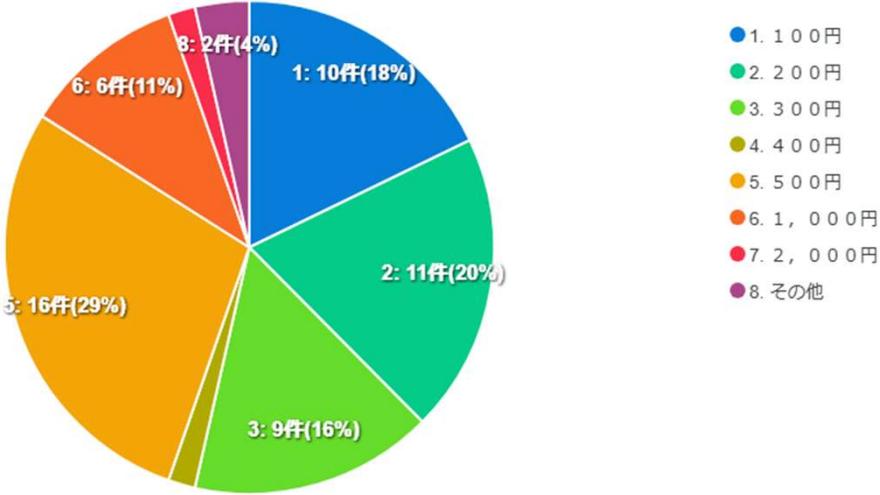
宿泊料金区分とのクロス集計

宿泊料金区分／影響	ほとんど影響はない	宿泊税によって※	影響はある	わからない/なんとも言えない	計
5千円以上1万円未満		1	3		4
1万円以上2万円未満	4	9	4		17
2万円以上3万円未満	7	4	3	3	17
3万円以上4万円未満	7	2	2	1	12
4万円以上5万円未満	2	2	1		5
5万円以上			1		1
計	20	18	14	4	56

※宿泊税によって観光施策の充実が図られれば影響はない

3 宿泊客向けアンケート集計結果

問7 宿泊税を納めても良いと思う金額の上限を教えてください。



○宿泊税500円が上限額の最多となり、次いで200円、100円といった結果。

○宿泊料金区分に限らず500円や1,000円といった回答がみられる一方、高額な宿泊料金区分でも100円とした回答も確認された。

その他2件
 ①0円
 ②オーバーツーリズムの観点であれば、外国人から貰えばよいのでは

宿泊料金区分とのクロス集計

宿泊料金区分／宿泊税の上限	100円	200円	300円	400円	500円	1,000円	2,000円	その他	計
5千円以上1万円未満		4							4
1万円以上2万円未満	4	4	4		5				17
2万円以上3万円未満	4	1	3		6	2		1	17
3万円以上4万円未満	1	2	2		2	4		1	12
4万円以上5万円未満	1			1	2		1		5
5万円以上					1				1
計	10	11	9	1	16	6	1	2	56

3 宿泊客向けアンケート集計結果

問8 宿泊税や観光振興について、ご意見があればご記入ください

- ・ 毎年、愛犬を連れて行きます。とても自然があり、ゆったりと過ごせています。施設をきれいにする為、環境を守るために宿泊税を使うのであれば払ってもいいと思う。
- ・ 白浜駅周辺は車主体の観光地になっているので、バスを増便してほしい。このままではくろしお号も衰退していく。
- ・ 宿泊地に付加価値をつけていくためにも必要です。
- ・ 騒音対策等のオーバーツーリズム対策に充ててほしいです。
- ・ 人不足で、日本らしいサービスを維持するのは大変な事。有意義に使っていただけるなら、嬉しい。お手軽な値段でお願いします。
- ・ 制度としては煩雑になるが、宿泊費の1%としたり、外国人・他県人と差別化（和歌山県人の割引でもよい）を図ってもよいと思う。また、入湯税との一括化で2%や、一括表現（宿泊税・入湯税）をすると反発も少ないのではないだろうか。他にも、宿泊税の表現から、地域振興税とか観光発展協力税など、プラスにとらえられる表現もよいと思う。いずれにしても、宿泊税の導入について、大きな問題だとは思っていない。
- ・ 白浜町民、観光客どちらにも良くなるなら反対意見はありません。
- ・ 魅力ある観光PR等に使用される宿泊税はまだ理解出来るとしても、観光施設への補助金や委託料の一部に使用される宿泊税やふるさと納税は大反対ですね。一部の利権ある施設への利益供与しか考えない税金の使用はいかがなものかと考える。
- ・ 入湯税が観光振興や温泉保全に使われているはずなのに、同じ目的の宿泊税を徴収する意味が分からない。何でもかんでも観光客負担と安易な考えのような気がします。
- ・ 白浜なんて淡路島と比べると何も無いのに、宿泊税なんてとったら、余計に誰もこなくなるよ。宿泊施設がかわいそう。
- ・ 今の町長の政策としての宿泊税は納めたくない。（他同意見2件）

3 宿泊客向けアンケート集計結果

- ・さらなる白浜町発展のために頑張っていたきたいです。
- ・ふるさと納税の返礼品の様に何らかのリターンや間接的にでも還元されている事が分かる仕組みがあると良い様に思います。
- ・今回、白浜のクーポンを使わせてもらい大変リーズナブルに宿泊させていただきました。今後ちょっとした補助でも集客効果はあると思うので続けていたきたいです。予算があることなので難しいとは思いますが。
- ・300円の入浴税だったが、安すぎると感じた。1000円は高い。値上げしていいご時世だと考える。
- ・今回京都から向かい宿泊させて頂きました。白浜はオフシーズンと言う事もあり、観光客の人数は少なく快適でしたが、オフシーズンでも白浜で遊べるアクティビティや、観光施設の増加があれば嬉しいと思います。そうすれば、周辺飲食店なども活気が出るのでは？と思います。今回宿泊した期間では、外食をする際に選択肢が少なく、残念でした。
- ・宿泊税反対者は宿泊施設に入ると思ってる人がいる 白浜温泉地域全体の公共のために使われると広報が必要。
- ・白浜は宿泊税の町であることを十分に周知することが重要。でなければホテル窓口で徴収トラブルが多発することが予想されます。目的税である宿泊税は観光振興にのみ使いその結果は公開しその効果を検証していくことが必要です。併せて、入湯税の使途も公開する必要がある。目的税である宿泊税および入湯税は一般財源化しないことが重要。
- ・白浜が宿泊税を導入するのは根拠に乏しい。導入市町村はオーバーツーリズム対策がメイン。観光客にどうメリットが出るのか、そう言うことを有耶無耶にする観光地には行きたくない！ライトアップは魅力にならない。
- ・温泉入浴税もあるし導入は疑問である。元来、オーバーツーリズム以外の導入では都道府県単位で検討検証すべき税金であり仮に都道府県が導入を決めた場合でも、その後に地方行政団体単位で離脱するような税金なので地方行政が導入前提で検討する事自体、知識不足勉強不足である。

4 宿泊事業者・関係団体説明会結果について

(1) 説明会概要

① 宿泊事業者説明会

宿泊税導入検討状況の周知と、宿泊税導入時における制度等についてご意見を伺うため、町内宿泊事業者に対し、事業者説明会を実施

○開催状況	令和7年11月18日（火）白浜会館	21人参加
	令和7年11月19日（水）白浜会館	25人参加
	令和7年11月20日（木）日置川拠点公民館	7人参加

(2) 主な意見内容（要約）

- ・ 宿泊客がコロナ禍で減ってから回復しているものの、利益が出る所までいっていない。借金も抱えており、物価高の中、今宿泊税を導入されると厳しい。
- ・ 導入については賛否両論あると思う。徴収しても使い道の効果があれば良いと思う。
- ・ 宿泊税の財源を活用して観光振興をやるとしたら我々もモチベーションが違う。
- ・ 先行自治体ではオーバーツーリズム対策のための導入と考えている。白浜の場合、客が減るかもしれないのにかと思う。導入した地方の温泉地の例も参考にすべき。
- ・ パンダが居なくなった、客がまだ回復してきていない、中国からの渡航が減っていることもあり、なぜ今なのかと思う。
- ・ 宿泊税の用途について、現段階では難しいのかも知れないが、もう少し明確に示していただく方が理解しやすいのではないか。

4 宿泊事業者・関係団体説明会結果について

(1) 説明会概要

② 白浜温泉旅館協同組合理事会説明会

宿泊税導入検討状況の周知と、宿泊税導入時における制度等についてご意見を伺うため、組合理事会において、説明会を実施

○開催状況 令和7年11月26日（水）白浜温泉旅館協同組合会議室 8人参加

(2) 主な意見内容

- ・ホテルではほとんどがシステム化を導入していて、クレジットカードや小銭を取扱うにも非常に多くの手数料がかかっている。交付金等もそれらを踏まえて検討とのことだが、エージェントへの手数料を考えると、到底追いつかない率になる。できれば全部入湯税もパッケージ化をして、そこにかかる手数料を全部戻して頂くみたいにするると作業制が軽減され間違いも少ないので良いのではないか。
- ・先日、説明会があり私は反対って言った。理由として、白浜町観光客推移で20年のコロナ禍以降、減り続けて24年も同じように伸びていない。まだコロナ禍が回復できない状態なのに、お客様に負担をさせたくない。もう一つは、今インフレで物価高、仮に300円と書いているが、その300円を取ることによって、まだ回復していない状態で値段を上げることによって、お客様が減るのではないかという懸念がある。入湯税と合わせれば大きな負担になる。
- ・今この場での質問や意見、今後のアンケート結果、パブリックコメント、賛否両論の中で、関係者の意見が反映される場である検討委員会の重要さというのは、僕は大きいと思う。検討委員会の皆さんに十分アンケートの意見であるとか質問であるとか、パブリックコメントを重視して検討をして頂いて、条例制定に持っていくというのが筋だと思う。

4 宿泊事業者・関係団体説明会結果について

- ・何か多く得られた。じゃあどういうふうにも町が変わっていくのかが、何かビジョンが見えると協力しやすい。税額は300円が妥当なのかどうかとか、僕らとしてはその数百円を稼ぐのに結構大変な思いをしているところを知ってほしい。だからこそ、どんなビジョンがあるか、導入後どんなふうになるかというのが、すごく気になるし、それがあれば皆さん納得感は増すのではないかと思う。それと、立場が違うから絶対に交わらない部分もあるかとは思いますが、だからといって、会話はやめない方がいいと思う。
- ・計画で最初税金投入されて、1年間でこんなことしていますよと、3か年計画的なものがあれば、一番良いのではないかと。こういう風なことやってくれるのであれば、我々も本当に協力しましょうという話になるので、具体的にこういうことをするというビジョン、目的が見えればよいと思う。

4 宿泊事業者・関係団体説明会結果について

(1) 説明会概要

③南紀白浜観光協会理事会説明会

宿泊税導入検討状況の周知と、宿泊税導入時における制度等についてご意見を伺うため、協会理事会において、説明会を実施

○開催状況 令和7年12月15日（月）白浜町商工会会議室 25人参加

(2) 主な意見内容

- ・300円ありきであるように進んでいるが、実際問題白浜に来られている観光客の方は増えているかと言って減っている。この実体経済にそもそもどのような格好でやっていくか。もう少し具体的に、どのような格好で、収入はこれだけのものがあつたらこういうものに使っていきたい、こういうような格好でやってみたいというのが必要。今後その辺を具体的に、町民や関係各位に、皆さんに文書をもって通達するなり、分かりやすくしてほしい。税務優先ではない。ここに住んでおられる方々、ここへ来られるお客さん、その方々の満足度がいかに大事であるか。その5億円という数字が大きいから、そこから始めなあかんのかということもあると思う。今の状態が閉塞状態であるときに、これは必ず観光客は減る。
- ・町議会議員の半分が入れ替わるこれまで町のことを知っている人と、新しく当選した人と、皆さんが同じように理解をして、このスピードで決めて問題が起きないのかという素朴な疑問がある。
- ・観光事業するためとか新しい施策をするために何億要りますと。その財源を確保の仕方として、宿泊税を検討しますっていうことならば、まず初めに何のためにというのが明確にあってこそ、こういう制度設計ができると思う。ただこの事業を見ると、どうしても町民の側からすると、初めに宿泊税導入ありきで話が進んでいると、一番大事なところ、何をするのか、何のためにそのお金を使うのかが抜けている。例えば、花火大会、白浜の花火大会で言うと打ち上げの問題がある。この打ち上げの問題を解決するために、

4 宿泊事業者・関係団体説明会結果について

打ち上げ場の整備を宿泊税で賄いましょうだとか、夜のお客さん、白浜に来られて、夜遊ばれるお客さんに聞くと、やはり田辺と比べるとタクシーや代行の確保がなかなか難しい。営業が早く終わる。その辺を改善するために、コミュニティバスやライドシェアなどの施策を宿泊税で賄いましょうと。白浜に来られるお客さんの恩恵を継続するために税負担をしてもらおうというのであれば分かるが、それが無い上で進んでしまうと、なかなか難しいという風に思うので、その辺をちょっと踏まえた上で、今後新しく私どもに情報を提供して頂けたらと思う。